

器 60 歯科用エンジン
一般医療機器 歯科技工用真空攪拌器 70742000
Vmixing-D プイミキシング・ディー

【形状、構造及び原理等】

形状



本体



攪拌カップ大・攪拌カップ小

本体、攪拌カップ大(容量 500ml)、攪拌カップ小(容量 250ml)
付属品：壁掛け用部品(ネジ・固定プラグ)、エアー接続部品一式、予備フィルター、予備ヒューズ
電源電圧：AC100V（50/60Hz）
電源入力：190VA
エアー圧：0.5～0.6Mpa（コンプレッサーエアー使用）
外観寸法：W214×D188×H229（mm）
本体重量：5.6kg

原理

コンプレッサーエアーを吸引圧力に変換し、減圧下で気泡の混入を防ぎながら練和物を攪拌する。

【使用目的又は効果】

減圧下で埋没材又は石膏の粉末を水（液）と練和する攪拌練和装置。

【使用方法等】

1. 本体メインスイッチを入れるとパワーランプが点灯し、攪拌準備状態になる。
2. 攪拌カップに水（液）、粉末（埋没材・石膏）を入れ、スパチュラでなじませる。
3. 攪拌カップフタ（ハネ付）を装着する。
4. 攪拌時間を設定する。
5. 攪拌カップを本体底部の接続部に押し付けると吸引が開始され、攪拌カップは本体に吸着される。
6. スタート／ストップスイッチを押すと攪拌が開始され、設定時間が経過すると自動的に停止し、ブザー音が鳴る。攪拌途中で停止する場合は再度スタート／ストップスイッチを押す。
7. 攪拌が終了したらメインスイッチをオフにし、攪拌カップを本体から外す。
8. 使用後は攪拌カップを直ちに清掃する。

【使用上の注意】

1. 練和物の予備練和は十分に行うこと。予備練和が不完全だと練和ムラが発生したり、紛体が舞い上がり故障の原因となる。
2. 攪拌カップは本体に確実に装着すること。不完全だと吸引が開始されない、モーターが回転しない、などのトラブルが生じることがある。
3. 本体作動中には攪拌カップは本体に吸着されているが、メインスイッチを切ると外れるので、攪拌カップが落下しないように必ず手で支えること。

4. エアーコンプレッサーから供給する圧縮空気は清浄で湿気を帯びないものであること。必要に応じて水抜きやフィルターの交換を行うこと。
5. 本製品を使用しない時はメインスイッチをオフの状態にしておくこと。長時間使用しないときはさらに電源プラグをコンセントから抜くこと。

【保守・点検に係る事項】

万一故障が生じた場合は、販売店又は当社までご連絡下さい。修理調整は全て製造販売業者に依頼して頂き、使用者側で行わないで下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

大栄歯科産業株式会社
電話：06-6441-3332